

府中市立府中第四中学校 部活動に係る活動方針

春風の候、保護者の皆様にもますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、府中市教育委員会から出されました府中市中学校運動部活動・文化部活動の方針を受けて、本校の部活動に係る活動方針を以下のように策定しております。ご協力をよろしくお願いいたします。

学校における 部活動の方針	府中市教育委員会の方針に則り、本校の生徒にとって望ましい環境を構築するという観点にたち、部活動が以下の点を重視して、学校、地域、競技種目等に応じて実施することを目指す。 ・部活動が知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育む学校教育に位置付けられていることを踏まえ、バランスのとれた心身の成長と学校生活を送ることができるようにする。 ・生徒の自主性、自発的な参加により行われ、学校教育の一環として教育課程との関連を図りながら取り組む。
適切な休養日等の 設定方針	<p>【休養日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学期中は、原則として週当たり2日以上休養日を設ける。(平日は少なくとも1日、週休日は少なくとも1日を休養日とし、休養日が確保できなかった場合は、他の日に振り替える。) ・長期休業中の休養日の設定についても、学期中に準じた扱いで行う。また、生徒が十分な休養を取ることができるとともに、部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間(オフシーズン)を設ける。 <p>【活動時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日の活動時間は、学期中の平日では2時間程度、週休日(祝日等を含む)及び長期休業中は3時間程度を原則とする。ただし、活動時間には、準備、片付け、休憩時間は含めない。 ・大会、練習試合等の活動時間についても、上記を準拠することとする。ただし、練習試合等の活動時間については、拘束は1日となる場合もあるが、実際の活動時間は3時間を超えないように配慮する。この場合は、保護者に通知をして周知する。 ・活動時間の延長は行わない。また、大会に関わる定期考査1週間前の活動については、定期考査実施日の前日は活動を行わない。(該当日が大会と重なった場合は除く)
設置されている 運動部活動名	<ul style="list-style-type: none"> ・男子バスケットボール ・女子バスケットボール ・サッカー ・野球 ・女子バレーボール ・ハンドボール ・女子テニス ・陸上競技 ・卓球 ・剣道
設置されている 文化部活動名	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱 ・吹奏楽 ・演劇 ・美術 ・和太鼓 ・10組クラブ

活動方針を受け、以下のように部活動を行っていく。

○活動日

各部、週あたり平日4日以内、土日は1日以内とする。

○活動時間

平日2時間程度、週休日(祝日等も含む)は3時間以内とする。

*平日は2時間程度ですが、開始時刻に全員が集らない場面や準備や片付け等があるため、16時開始の場合には18時30分までの活動とします。休日は準備・片付けを含めて3時間以内の活動とします。

○最終下校時間(時間厳守)

3～10月→18時30分 11月～2月→18時00分

*最終下校時間は生徒が校門を出る時間です。昨年度、顧問の先生方にはご協力をいただき、だいぶ改善することができました。昨年度同様、校内で活動する部活の顧問の先生方にはぜひ下校指導のご協力をお願いします。

○活動をする上での注意

- ①練習前と後は必ず消毒や手洗いをを行う。また、使用する用具等については、使用前に消毒を行うとともに、生徒間での使いまわしは避ける。
- ②ソーシャルディスタンス等を意識しながら活動に取り組むよう声をかける。
- ③運動不足の生徒もいると考えられるため、生徒のケガ防止には十分に留意する(特に一年生)。生徒に発熱等の風邪症状が見られる時には、部活動への参加を見合わせ、自宅で休養するよう指導すること。
- ④更衣室や部室を使用する際には、定期的に換気するとともに、短時間の利用とし、生徒が密集した状態とならないようにする。
- ⑤生徒の健康・安全確保のため、教員や部活動指導員が、感染状況や生徒の体力、健康状態を考慮し、実施内容や方法を工夫する。
- ⑥対策はもちろん、活動日や時間を徹底することで「安心、安全な部活動」を全教員の姿で示す。

*部活動の中で感染が起こってしまう可能性は0ではありません。感染拡大等の事態になれば、活動中止等の検討が必要になります。

*感染の可能性を下げるため、そして、もし感染があった場合に備え、各部活において①～⑥を徹底し、四中全体が徹底した感染対策をしていることを普段の活動から発信する必要があります。

ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。